

山口県感染症発生週報

(第26週:平成25年6月24日～6月30日)

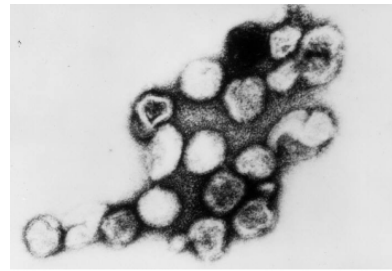
1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:24週追加 1例(岩国)。25週追加 2例(下関1、岩国1)。26週 8例(下関2、周南3、防府2、長門1)。

【5類感染症】

・後天性免疫不全症候群:1例(宇部)。
 ・風しん:2例(周南 50歳代男性、岩国40歳代男性)。平成25年の山口県内累計は16例です。全国的には、5月をピークにやや減少傾向はみられますが、多数の患者報告が続いています。(第25週までの累計は11,489例)。



風しんウイルス
 CDC/ Dr. Erskine Palmer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・手足口病:柳井を除くすべての地域および県全体で警報レベルとなり、本日(7/3)県は流行発生警報を発令しました。7月にピークをむかえることの多い疾患であり、今後もしばらく多発の危険性があります。[警報レベル:山口(2週目)、防府(3週目)、長門(1週目)、萩(2週目)、宇部(3週目)、下関(1週目)、周南(1週目)、岩国(2週目)]※
- ・ヘルパンギーナ:長門で警報レベルが続いており、他地域(萩、下関、宇部など)でも増加しています。夏期に流行する疾患であり、今後の動向に注意が必要です。[警報レベル:長門(7週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	24週	25週	26週	疾患名	24週	25週	26週
インフルエンザ	17	3	0	百日咳	0	0	1
RSウイルス感染症	4	2	9	ヘルパンギーナ	78	84	164
咽頭結膜熱	24	26	13	流行性耳下腺炎	7	3	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	93	119	112	急性出血性結膜炎	1	0	0
感染性胃腸炎	258	191	173	流行性角結膜炎	2	1	2
水痘	100	64	33	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	119	268	452	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	1	2	マイコプラズマ肺炎	1	1	1
突発性発しん	46	47	47	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	0	0	0	0	1	0	8	0	0	9
咽頭結膜熱	6	3	1	2	1	0	0	0	0	13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	3	0	18	6	47	2	3	7	112
感染性胃腸炎	25	9	0	44	4	38	41	0	12	173
水痘	9	10	1	0	0	1	6	0	6	33
手足口病	96	31	4	64	39	82	93	22	21	452
伝染性紅斑	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
突発性発しん	15	1	3	6	1	7	5	7	2	47
百日咳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	52	3	1	10	9	15	43	20	11	164
流行性耳下腺炎	2	2	0	5	0	1	0	0	0	10
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0